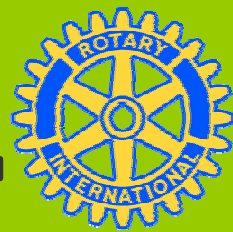


RI 第2820地区
土浦ロータリークラブ
創立 1958年2月14日
承認 1958年3月7日

RI 第3520地区
姉妹クラブ
台北陽明扶輪社



TSUCHIURA WEEKLY REPORT

会長 山本 和男 幹事 白田 八束
事務局：土浦市中央2-16-9（常陽銀行4F）

【URL】<http://www.tuchiura-rc.org>
【TEL】029-822-1250

【E-mail】office@tuchiura-rc.org
【FAX】029-824-8830



花の季節

RI 会長

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

2005年～2006年度 国際ロータリーのテーマ

超我の奉仕

RI（国際ロータリー）の創立：1905（明治38）
日本のロータリー創立：1920（大正9）

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

2005～2006年度

6月第2例会プログラム 6月8日（第2385回）

点鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
結婚記念祝
幹事報告
委員会報告
会食
卓話

にこにこBOX
出席報告
点鐘
ロータリーソング

会長
四つのテスト
親睦活動委員会
"

「ボーイスカウト・ガールスカウトの活動について」
青木 正志 氏・平田 洋子 氏

S.A.A
出席委員会
会長
我等の生業（1）

格調高く、和やかに

例会場：ホテルロイヤルレイク土浦／例会日時：木曜日 12:30～13:30

VOL. 43

先週の例会報告

1. 会長挨拶

皆さんこんにちは。今年度もいよいよ最終月を迎えました。最後まで皆さん宜しくお願いします。来週後半には、ワールドカップが始まるという事で世界各国盛り上がっているようですが、その中で、ジャワ島南部で地震が発生し、大変多くの犠牲者、甚大な被害が出ております。後ほど幹事報告でもありますが、この災害に対しまして土浦 RC として、寄付見舞金を送ることを理事会で決定させて頂きました。これは分区や地区からはまだ要請はきておりませんが、積極的に取り組もうという事でございますので皆様のご協力を宜しくお願い致します。

・・・全員で黙祷を捧げる・・・



2. 卓話「在日外国人に対する日本語教室の現状について」

土浦ユネスコ協会 副会長 藤田 佑子 氏



皆さんこんにちは。ユネスコ協会の藤田佑子と申します。

先々週渡辺様がお見えになりまして日本語教室の現状を少しの時間ですが観ていただきました。この様な形で助成金を頂けるというお話で私ども本当に光栄に思っております。

この活動が立ち上がったのが平成 7 年です。約 1 年をかけて東京の日本語教室の視察や県の日本語講師の勉強会などに参加させて頂き平成 8 年から開始しました。当初は受講生も少なかったのですが、3 年位前は 50 名を超える受講生になりました。当時から水曜日の 1:30~3:30、木曜日は夜の 7:00~8:30、その後 30 分は、ホームシックや仕事上の問題など講師と

受講生が一緒になって悩みを聞いたり、家族の方にも参加を呼びかけた催しなどの活動をして参りました。現在は受講生が 30 余名、講師が男性 5 名、女性 9 名おります。殆どがリタイヤした男性のユネスコの会員、それから主婦で運営されております。日本語は母国語とはいえ、きちんと教えるのは大変で皆で努力しています。レベルも色々でして、来日間もない方、何年かいて国際結婚した方、仕事を求めてやってくる方、条件によって教え方が異なって参ります。例えば、英語指導助手という事で英語圏から来る学校の先生には、なるべく日本語で対応していこうとしています。日本語が習得できなければ良い仕事が出来ない方には速効性を考えて、文章と今一番必要な会話はなんですか？というところから入っていきます。家族で日本に来て、両親は働いている、子供は小中高校生、そういう方には学校の教科書を使って教えたり、中学生には英語も教えたり、国語だけでなく社会や日本の一般常識なども教えております。時には楽しく時には苦勞を分かち合いながら、日本に来て土浦・つくば近辺で過ごして良かったなあとと思って帰って頂ければというような願いで教えております。本日はどうもありがとうございました。

(このあと山本会長より助成金を贈呈しました)

3. 卓話「土浦青年会議所理事長挨拶」 小沼 俊広 氏

私は社団法人土浦青年会議所第 49 代の理事長を務めております小沼俊広と申します。商売は土浦の中村南で輸入車をメインに自動車販売をしております。宜しくお願い致します。今日は土浦ロータリークラブの例会にお招き頂きありがとうございます。

先輩方も多く土浦 J C のことはご承知かと思いますが、20 才から 40 才までの青年男女が集い日々活動しております。今年の私のテーマは、自分の目標(座右の銘)「天命に生き 運命に挑み 使命に燃える」この文言を使わせていただいております。これは亡くなられた小淵恵三元総理の言葉を拝借したわけですが、私達昭和 40~50 年代生まれで構成する

J C の年齢層は、先輩達のお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん達が必死になって戦後の日本を豊かな明るい社会に築き上げてくれたお蔭で、生まれた時から何不自由なくお腹一杯毎日食べられ、欲しい物が何でも手に入る、そんな社会の中で育って来ております。これをもって自分達は良しとするべきではない。しっか



りと現実を受け止め、必死になって今を生きる責任を果たし、愛する日本、子供達のために、明るい豊かなより良い社会を築き上げて行こうではないかと、そんな思いでこのスローガンを掲げ、将来のために今」Cとして出来る最大の事をやっけていこうと約 110 名と一緒に活動しております。

今年」Cを任せていただくに当たり、「土浦」C郁文館」という講座を開講しました。ご存知のとおり土浦藩には「郁文館」という藩校があり、文武両道を教えるだけでなく、将来の土浦を背負って立つ人材をしっかりと育てていこうと、時には水戸の講道館を凌ぐ勢いで盛んに行われていたことを知りました。その郁文館の精神を現代に反映させようと「土浦」C郁文館」と称しまして、文武の文をビジネス、もう一つを社会貢献と考え、社会に貢献してこそビジネスという考えのもと、これから景気回復に向う日本経済を支える青年経営者が地に足をつけて何のために会社は利益を得るのか？何のために儲けるのか？そもそも僕達は何のために働くのか？そういった部分を一から勉強し直そうじゃないか、そんな思いで様々な講師の方をお招きしまして日々一生懸命勉強しているところです。

また、いよいよ我が土浦青年会議所は来年 50 周年を迎えます。先程会長にお聞きしましたら土浦」Cは今 48 年目、土浦」Cは 1 年早い形のスタートで来年が 50 周年という節目の年を迎えるわけです。そういった中で、僕達」C「礎会」の 30 年をはじめ先輩達が築き上げて下さった様々な事業を毎年継続しています。それらが、何が目的で、どんな社会的環境で、どんな要望で生まれてきたのか。そのことが分からないまま続いているものもあります。50 周年という節目の年を翌年に控えた今年は、しっかりと土浦」Cの歴史も過去も勉強しようじゃないか。一つ一つ毎月のように繰り返している青年会議所の運動が本当に世界の為、また僕たち会員の為になっているのかをもう一度見つめ直そうじゃないかという趣旨のもと、数々の先輩達をお呼びして、事業を始めた当時の思いや時代背景などのお話を頂きながら」C運動の検証をしようということで、「」C運動検証会議」を毎月開催して勉強しております。青年会議所は 1 月 1 日から 12 月 31 日までが年度のサイクルで私の理事長という役職も折り返し地点を過ぎようとしておりますが、輝ける若者らしい正々堂々とした土浦に対するコミットメントをしっかりと果たしていきたいと思っております。来年は 50 周年という事で先輩の方、土浦」Cの皆様も何かと土浦」Cという名前を耳にすることが多くなるかと思いますが、僕達若者も先輩達に負けずに精一杯今を生きる責任を果たして、愛する子供達がお父さんとお母さんの子供に生まれて良かった。この日本に日本人として生まれて良かったとそう心から言ってもらえるような明るい豊かな社会を一生懸命築き上げて参りますので今後どうぞ宜しくお願い致します。

4. 職業奉仕 3 分間スピーチ 「夏の旅行について今の傾向と見込み」 銭谷 茂 会員

会員の皆様も夏に向けてリフレッシュで、どちらかお出かけになろうと考えていると思いますので、参考にして頂けたらと思います。

今年の夏は非常に景気も良くボーナスもいいといわれています。おそらく長い期間遠くの方面に、それなりにお金をかけてということになろうと思います。昨年は愛知万博がありましたので、北関東と新潟のエリアは非常に低調でした。今年は、」CJT Bとしては北関東 3 県と新潟を中心に売ろうという事で、合わせて北海道・沖縄を売っていこう、ということです。それから 2007 年度の大量の退職者の方達の下見旅行が始まるのではないかとされています。今盛んに言われているロングステイ、その下見をして自分に合った候補地を選ぼうというのが一つです。もう一つは、誰と行くか？ということで、当然奥様と行くとお考えの方が多いと思いますが、アンケートをとってみると奥様と一緒にというのは旦那様だけの思いであって、奥様自身はどうも旦那と一緒に行きたくはないわよ！ということのようです。我が家におきましては確かにそうだなと思います。約 35%の奥様方は、旦那とは行きたくないというのが確定しているそうです。今離婚待機組が非常に多いようで、業界ではロングステイを売っていこうといってもなかなかネックになってしまう状況です。そういうことで今年は下見が増えるのではないかとということで、北海道・沖縄に期待をしております。自治体でもすでに、北海道へ来てください。という所もあります。

旅行自体も大きく変わっている状況です。夏は暑くて、暑いから海へ行こう、山へ行こう。じゃあ目的は何だろう、目的を求めてこれからの旅行は盛んになっていくのかなと感じております。



5. 幹事報告 第 12 回理事会報告 (平成 18 年 6 月 1 日)

議事 ジャワ島地震への見舞金を募集する。

サイクリング同好会 竹中 広夫 会員

6月4日曇り空の中、前回より待ちわびた7名プラス1のメンバーが旧虫掛駅に集合し小町の里へ出発となりました。電動自転車の鈴木さん、ママチャリの石川さん萩原さん太田さん、ロードの広瀬さん竹中、小学4年生の飯村君はマウンテンバイクとそれぞれの愛車で約10KMに挑戦しました。

まずは3.7KM先の藤沢駅まで皆さんマイペースで足慣らしのためスピードを抑え気味にリンリンロードを快走しました。藤沢駅で小休止の後藤沢町に向けて長い上り坂を昇り街中を横切り125号バイパスを横断し自動車の通行のほとんどない通りを1列になり快走しました。途中ジョギング参加の堀越さんからTELが入りすでに小町の里に着いて我々を待っているとのこと。我々は時間調整のため日枝神社へ寄り道したり、山頂より降りて

くるパラセーラをながめて11時ころ小町の里に無事到着。近くの向上庵へ徒歩で見学をしてから現地集合の倉持君・辻君を交え昼食の手打ちそばを賞味しました。

帰りは降りぎみの道を一度も休むことなく1時間もかからず虫掛駅に到着してしまいました。今回は曇り空で時々薄日が差す絶好のサイクリング日和に恵まれ気持ちのよい体験が出来ました。今回のコースは日頃の運動不足を解消するのに手頃な距離ですので一度のんびり走ってみたいいかがですか。



寄付金報告 ローターリー財団

受付日	氏名	金額		累計(ドル)
		ドル	円	
6/1	中桐勝太郎	250	27,500	6,000
	計	250	27,500	

累計 7月~6/1 16,350ドル 1,855,500円(クラブ寄付含む)

来訪ロータリアン

金塚 功君(土浦南)

にこにこBOX

6/1 45,000円 累計 2,112,500円

海老原君~土浦ユネスコ協会の藤田さん 歓迎いたします。

坂本(史)君~週報に職業雑感を掲載頂きました。

誕生日祝~高木(博)君・海老原君・高木(彬)君

渡辺里子様・上野徳子様・高木文江様・磯川い子様

メイクアップ

岩瀬(5/29 新世代委員会)

出席報告

会員	欠席	出席	出席免除	出席率
69名	13名	56名	12名	77.19%

結婚記念祝(6月)

高木 博昭君・文江様 ご夫妻(9日)

太田 達君・ふみ子様 "(10日)

例会予告

6/15 卓話「金投資のABC」

ワールド・ゴールド・カウンシル 日本・韓国地域代表 豊島逸夫氏

6/22 卓話「会社法改正について」 河合 隆 会員



誕生日祝(6月)

第4回スター委員会のお知らせ

日時 平成18年6月22日(木)

午後6:30~

場所 かねき亭

	本日のメニュー
椀	牛乳仕立て 鳥笹身肩打ち 蛇の目胡瓜 角弁当箱にて
刺し身	サーモンのルイベ 添え野菜 生姜醤油
煮物	手羽先の煮込み ごぼう 蒟蒻 筍 白髪葱
サラダ	トマトと豆腐のサラダ 茗荷
ご飯	白米 さつま壺漬